ふれあいネットワーク

りくぜんたかた社協（しゃきょう）だより

7月号　No.124

２０２１年7月２１日 発行

ホームページ
QRコード

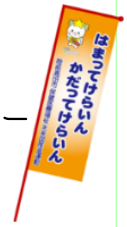
今月の表紙

高齢者がゆったりとお買い物ができる**スローショッピング**が7月２９日（木）から始まります。

場　　所：アバッセたかた各店舗内
曜　　日：毎週木曜日
（祝日・お盆・年末年始を除く）
時　　間：午後１時～３時
集合場所：アバッセたかた内
パブリックスペース

【　主な内容　】

P２　・陸前高田市社会福祉協議会 役員、評議員のご紹介
P３～P４　・令和２年度事業、決算報告
P５　・フードドライブ、成年後見さぽーとセンター
P６　・くらしの応援窓口、生活資金のご案内
P７～P８　・ふくしの情報、お知らせ



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

陸前高田市社会福祉協議会
新役員、新評議員のご紹介

この度、 任期満了につき役員、評議員が選任されましたのでご紹介いたします。

会長就任のごあいさつ

社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
会　　長　　佐々木　公　一

市民の皆さまには、日頃から陸前高田市社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私こと、6月２５日に開催されました第２回理事会において、前回に引き続き陸前高田市社会福祉協議会の会長に選任されました。就任にあたりましてはその職責の大きさに身の引き締まる思いであります。もとより微力ではございますが、市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の推進をめざして力を尽くしてまいる所存ですので、皆さまのご指導をよろしくお願い申し上げます。

今日、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や少子・高齢社会の進行で、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、高齢者の孤立や子育てに対する不安、経済的困窮への対応など、地域における生活課題は深刻化し、顕在化してきています。

これらの課題に対応するため当社協では、今年度からの取り組みとして基本理念を「健康で安心して暮らせる支え合いのまちづくり」に改め、①地域の絆が感じられるまちづくり②いつでも参加・参画でき、お互いを尊重できるまちづくり③福祉サービスの充実と誰もが活躍できるまちづくり④福祉を支える人づくりを目標とした地域福祉活動計画を策定しました。

私どもはこの活動計画を実践するため、地域住民の身近な存在として或いは相談相手として地域に密着した活動を進めるべく努力してまいりますので、これまで同様ご指導とご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げ、就任にあたってのご挨拶といたします。

陸前高田市社会福祉協議会　役員

任期：令和３年６月２５日～令和４年度に関わる定期評議員会終結の時まで

会　長	佐々木　公一	理　事	及川　脩	理　事	黄川田　純一
副会長	大坂　幹夫	理　事	**菊池　満夫(新)**	理　事	**佐々木　学(新)**
副会長	菅野　正明	理　事	横田　祐佶	理　事	吉田　幹夫
常務理事	菅野　利尚	理　事	新沼　幸男	理　事	**佐々木とも子(新)**
理　事	菅野　賀一	理　事	吉田　雄幸	監　事	佐藤　公哉
理　事	佐藤　信一	理　事	熊谷　信義	監　事	金野　実

陸前高田市社会福祉協議会　評議員

任期：令和３年６月２５日～令和６年度に関わる定期評議員会終結の時まで

矢作地区民生委員児童委員協議会 小　田　正　明	社会福祉法人愛育会 **吉　田　和　正(新)**	陸前高田市小中学校長会 **松　本　祥　子(新)**
横田地区民生委員児童委員協議会 **菅　野　悦　雄(新)**	社会福祉法人燦燦会 千　葉　昭　郎	陸前高田市身体障害者協助会 野　露　義　勝
竹駒地区民生委員児童委員協議会 及　川　正　子	陸前高田市保育協会 **及　川　昇(新)**	陸前高田市老人クラブ連合会 戸　羽　照　夫
気仙地区民生委員児童委員協議会 村　上　久太郎	つばきの会 吉　田　京　子	陸前高田市シルバー人材センター **大　森　信　子(新)**
高田地区民生委員児童委員協議会 鈴　木　正　春	更生保護女性の会 吉　田　弥津子	陸前高田ライオンズクラブ 伊　藤　勇　一
米崎地区民生委員児童委員協議会 **佐　藤　博(新)**	手話サークルコスモス 小　松　豊	陸前高田ロータリークラブ **中　野　貴　徳(新)**
小友地区民生委員児童委員協議会 千　葉　寿　子	おはなしペパン 馬　場　幸　子	陸前高田商工会 伊　東　孝
広田地区民生委員児童委員協議会 熊　谷　芳　正		

社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会

令和2年度事業・決算報告

【概　要】

令和２年度の社会福祉協議会を取り巻く環境は、全国に広がった新型コロナウイルス感染症による影響を受け続け、4月の緊急事態宣言発令をはじめ、岩手県内でも感染者が相次ぎ、社協が大切にしている「人と人との繋がり」を自粛せざるをえない状況が続きました。新型コロナウイルス感染症対策としての国の新たな施策に取り組むとともに、影響が長期化する中で、これまでの社協活動をどのように再開し、地域の新たなつながりづくりや孤立防止に取り組むか協議を繰り返してきた１年となりました。

また、令和２年度は震災から10年が経過し、国の復興・創生期間も区切りとなる年でもありました。被災者一人ひとりの生活課題に寄り添い、その解決に向けて、社協だけでなく地域や関係機関と連携していくことが、一般施策への移行を見据えた被災者支援活動となりました。

主な事業内容と実績

地域福祉事業

○ **社協広報誌の発行**　１２回

○ **うるおいとやすらぎの家事業**
助成金交付額　１，１４５，０００円／8地区
※ 新型コロナウイルス感染症予防のため3地区では、事業を実施できなかった。

○ **ふれあいネットワーク事業**　対象者　5名／２地区

○ **こんにちは赤ちゃん訪問事業**　88名の赤ちゃんを祝福

○ **金婚祝賀会事業**　対象者94組
※ 記念品を渡して慶祝した。

○ **福祉大会の開催**
受賞者　個人3名、1団体
※ 大会の開催は、中止して表彰対象者に表彰状を渡し、敬意を表した。

○ **車両移送型移動支援事業「おひさま」**
登録者数　228名／利用延回数　1，984回

○ **支え合いマップ作成事業**　脇の沢公営住宅団地

○ **福祉団体への助成**　４３０，０００円／4団体

○ **生活支援相談員の配置**
訪問対象世帯数　803世帯
対応延件数　15，466件

○ **市民交流プラザの運営**
延べ来訪者数　下和野　５，８８７名
中　田　４，５９８名

○ **介護予防・いきいきライフ事業**
開催数　24回／参加数　300名

○ **陸前高田市地域福祉活動計画の推進**
陸前高田市地域福祉活動計画を策定した。

○ **新型コロナウイルス感染症にかかる感染者等の家族緊急一時預かり事業**
介護者、保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合に備えて一時的に預けられるよう、支援体制や施設整備を行った。

福祉サービス利用支援

○ **生活福祉資金**　相談件数　118件　貸付件数　61件
総合支援資金　９，３６０，０００円
緊急小口資金　４０，０００円
教育支援資金　４，１１４，０００円
特例貸付（緊急小口）　７，２００，０００円

○ **生活困窮者自立支援事業**　相談件数　86件

○ **フードバンク**　提供延回数　36回

○ **日常生活自立支援事業（あんしんねっと）**
利用者数　25名

ボランティア活動センター

○ **ボランティア活動保険の加入促進**

○ **福祉ボランティア講座の開催**　参加者３４名

○ **市民ボランティアの登録**　34名、１２団体

○ **市内外ボランティアのマッチング**　7件

○ **資機材の貸出し**　7件

福祉団体との共同事業

○ **陸前高田市民生委員児童委員協議会**

○ **陸前高田市老人クラブ連合会**

○ **陸前高田市ボランティア連絡協議会**

在宅福祉事業

○ **介護保険訪問介護**
提供延件数　１，５６７件／月平均利用者数　9名

○ **障がい者訪問介護**
提供延件数　１，９９７件／月平均利用者数　28名

○ **居宅介護支援**　介護給付　月平均利用者数　46名

○ **通所介護**
登録者数　18名／提供延件数　１，２７６件

令和2年度決算（法人全体）

資金収支計算書

（自）令和2年４月１日　（至）令和3年３月３１日

【収入の部】

勘定科目		決算額
事業活動による収入	会費収入	6,502,000
	寄付金収入	1,850,145
	経常経費補助金収入	28,292,682
	助成金収入	2,000,000
	受託金収入	101,065,928
	介護保険事業収入	27,819,193
	障がい福祉サービス等事業収入	8,261,032
	受取利息配当金収入	17,379
	その他の収入	574,858
	事業活動収入計	176,383,217
施設設備等による収入	固定資産売却収入	960,000
	施設整備等収入計	960,000
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	8,645,000
	その他の活動収入計	8,645,000

【支出の部】　（単位：円）

勘定科目		決算額
事業活動による支出	人件費支出	110,291,216
	事業費支出	15,690,485
	事務費支出	38,530,876
	共同募金配分金事業費	2,270,000
	助成金支出	1,744,000
	その他の支出	45,280
	事業活動支出計	168,571,857
施設設備等による支出	固定資産取得支出	10,444,324
	施設整備等支出計	10,444,324
その他の活動による支出	基金積立資産支出	8,614
	積立資産支出	236,000
	その他の活動による支出	2,227,000
	その他の活動支出計	2,471,614

当期資金収支差額合計	4,500,422
前期末支払資金残高	84,729,206
当期末支払資金残高	89,229,628

貸借対照表

令和3年３月３１日現在

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
現金預金	76,704,764	事業未払金	4,490,828
事業未収金	16,556,288	未払費用	1,781,636
未収補助金	3,242,000	職員預り金	1,025,342
前払金	24,382	賞与引当金	4,261,891
固定資産		負債の部合計	11,559,697
基本資産			
土地	6,328,300		
建物	25,725,420	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	
その他の固定資産		第１号基本金	1,000,000
建物	132,125	基金	
構築物	1,409,477	福祉基金	114,770,359
車両運搬具	8,908,475	国庫補助金等特別積立金	24,460,241
器具及び備品	1,089,436	その他の積立金	
福祉資金積立資産	114,770,359	運営資金積立金	31,141,269
運営資金積立資産	31,141,269	たすけあい資金積立金	9,419,703
たすけあい資金積立資産	9,419,703	次期繰越活動増減差額	104,158,179
差入保証金	20,000	（うち当期活動増減差額）	5,240,916
長期預け金	37,450	純資産の部合計	284,949,751
資産の部合計	296,509,448	負債及び純資産の部合計	296,509,448

楽しいはずの夏休みなのに…

給食で１日の栄養を満たしている子がいることをご存じですか？「給食」が頼りの子ども達にとって夏休みはとても辛い期間なのです。そのため、夏休みの食料支援の要請は、通常の倍以上にもなります。皆さんの周りに眠っていたり、買い過ぎた食料品はありませんか？その一品が子ども達の「笑顔」に変わります。皆様のご協力よろしくお願いいたします！

いま不足している食品ランキング

⚡ 夏休み緊急 ⚡　［募集強化：７月末まで］

食料支援（フードドライブ）＊回収実施中！

－ ご提供いただきたい食品 －

缶詰、レトルト食品瓶詰、ふりかけ、乾物、お米（前年度産までのもの）、麺類、贈答品など。
※ 特におかず類が不足しています。

☑ 未開封で賞味期限が1ヶ月以上のもの

【　フードポスト設置場所　】

- ◆ 社会福祉協議会事務所（保健福祉総合センター内）
- ◆ 陸前高田市役所 １階
- ◆ 陸前高田市コミュニティホール
- ◆ 陸前高田アムウェイハウス まちの縁側
- ◆ マイヤアップルロード店
- ◆ マイヤ高田店

フードドライブのしくみ

支援者(企業･個人)から

食品の寄付

フードバンク岩手
社協で共有、とりつぎ

無償提供

食の支援が必要な方や福祉施設などへ

賞味期限はまだあるけれど、
事情により廃棄している食品等はありませんか？

企業様等からの大口寄付も受け付けております！

- 廃棄にかかる経費削減に
- 社会貢献の一環として
- 食品ロスをなくすために

こんなお困りごと抱えていませんか？

- □内容が分からず、必要な手続きができない
- □障がいを持つ子の将来が心配
- □通帳や印鑑をよくなくす
- □身寄りがない
- □認知症になったら将来が不安

そんな方のために…

『成年後見制度』をご存じですか？

⇒認知症や障がいなどによって、判断能力が落ちてきた方の財産や権利を法的に守る制度です。「成年後見さぽーとセンター」では、市民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、成年後見制度の活用をお手伝いします。

りくぜんたかた 成年後見さぽーとセンター

令和3年8月から開所します！

1. 権利擁護にかかわる相談
2. 成年後見制度の申込や手続きのお手伝い
3. 成年後見人等のサポート
4. 成年後見制度の普及・啓発

※ご相談は無料です。まずは、お気軽にご相談ください。

ご連絡・お問い合わせ先

社会福祉法人 陸前高田市社会福祉協議会『りくぜんたかた成年後見さぽーとセンター』
〒029-2205　陸前高田市高田町字東和野11（保健福祉総合センター内）
陸前高田市高田町字館の沖111（陸前高田アムウェイハウス「まちの縁側」内）
■電話 0192-54-5150/5151　　担当：脇坂

そんな時には・・・

くらし応援窓口へ ご相談ください

こんなお困りごとありませんか？

- ✔ 仕事がなかなか決まらない
- ✔ 借金を抱えており、生活が苦しい
- ✔ 明日から食べるものがない
- ✔ なぜかいつもお金が足りない

相談の流れ

相談無料
秘密厳守

① まずはご相談下さい。
② あなたの話をよく聞き、困りごとを整理します。
③ 一緒に解決策を考え、解決に向けたプランをたてます。
④ プランに沿って、あなた（世帯）の自立をお手伝いします。
⑤ 解決後も必要に応じて、フォローします。

どんな相談、支援が受けられるの？

自立相談支援	・困りごとを一緒に整理し、解決に向けた選択肢を考えます。 ・必要に応じ、適切な関係機関へつなぎ、切れ目のないチーム支援をします。
家計相談支援	・日常の生活費やその使い方に不安がある方と一緒に家計を見直します。 ・借金や滞納の整理と返済方法を一緒に考えます。
その他の支援	・フードバンク岩手と連携した食料支援 ・生活福祉資金貸付事業へのつなぎ ・ハローワークへのつなぎ　など

この事業は「生活困窮者自立支援法」に基づき、陸前高田市より委託を受けて実施しています。

ご連絡・お問い合わせ先

社会福祉協議会『くらし応援窓口』

住所：陸前高田市高田町字東和野11
（保健福祉総合センター内）
陸前高田市高田町字館の沖111
（陸前高田アムウェイハウス「まちの縁側」内）

※「まちの縁側」は１０：００～１６：００の受付時間となります。

電話　0192-54-5150/5151　担当：脇坂

～　受付期間のお知らせ　～

新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金でお悩みの皆さまへ

無料相談

各都道府県社会福祉協議会では、低所得世帯等に対し、生活費等の必要な資金の貸付けを行う生活福祉資金貸付制度を実施しております。

本制度について、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付けの対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により減収し、生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付制度が設けられました。

この度、受付期間が

令和3年8月末まで延長されました。

詳細は下記の通りとなります。

〇緊急小口資金・総合支援資金（初回貸付）
⇒令和3年8月31日まで申請受付期間が延長。

〇総合支援資金（再貸付）
⇒令和3年8月31日まで申請受付期間が延長。
※ただし、令和3年8月までに緊急小口および総合支援資金の借入が終了している必要があります。

〇総合支援資金（延長貸付）
⇒令和3年6月末で終了。

※　詳しい内容や貸付のご相談は、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【 問い合わせ 】

陸前高田市社会福祉協議会「くらしの応援窓口」　電話　54-5150/5151 担当：脇坂・松本・小山

陸前高田市老人クラブ連合会
各種教室 のご案内

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止策を取りながら、太極拳・詩吟の２教室が開講いたしました。
随時、受講者の募集をしておりますので、ご希望の方は是非お申込みください。

受講資格

陸前高田市在住の方のみとなります。
ただし、陸前高田市老人クラブの会員で市外にお住いの方は参加可能です。

受講料

会 員：1,000円
一 般：3,000円
※ 複数の受講でも受講料は変わりません。

定員

太極拳：３０名
詩　吟：２０名

教室名（講師名）	会　場	時　間	開講日							
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
太極拳（小山光子氏）	市コミュニティホール シンガポールホール	第2・4火曜日	10	14	12	9	14	11	15 第3火曜	8
		10:00～12:00	24	28	26	30 第5火曜	28	25	22	22
詩　吟（村上武也氏）	市コミュニティホール 中会議室（集会室）	第1・3火曜日	3 集会室	7	5	2	7	休	1	1
		13:30～15:30	17	21	19	16	21	18	15	15

※ 他の利用団体の使用状況により、今後、日程や会場等が変更になる場合があります。

※ **受講をご希望の方は、**お近くの老人クラブ、または市老連事務局までお申し込みください。

問い合わせ
陸前高田市老人クラブ連合会事務局　電話　54－5150／5151　担当：松本（崇）

こんにちは赤ちゃん訪問

4月・５月生まれの赤ちゃん（ご家族）をご紹介

「こんにちは赤ちゃん訪問」は、お祝いをするとともに、子育ての不安や悩みをお聞きし、必要に応じて適切なサービスにつなぐなど、お子様の成長を地域で見守るきっかけづくりを目的とし、地域の身近な相談役である民生委員・児童委員さんが、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。

くまがい　ゆうた
熊谷　優汰くん
（広田町）

うすい　かいせい
臼井　櫂世くん
（広田町）

かんの　かいと
菅野　櫂翔くん
（横田町）

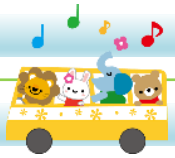
きかわだ　りく
黄川田　璃久くん
（小友町）

いとう
伊藤　ひよりちゃん
（米崎町）

うすい　かんな
臼井　環奈ちゃん
（高田町）

お困りごとなどありましたら、お気軽に地域の民生委員さんへご相談ください。
写真の掲載にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

こんにちは赤ちゃん訪問事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。



令和3年度 介護予防教室　8月・9月いきいきライフ開催日

陸前高田市社会福祉協議会では、社会参加と生きがいや健康づくりを目指し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、いきいきライフを開催しております。

ご参加いただく際は、全戸配布されるチラシの内容をご確認の上、080-5734-8675 に電話でお申込みください。（※ 尚、参加は1回限りとさせていただきます）

内　容：市内見学バスツアー

開 催 地 区	開催日	開催時間	申込み締切日	定員
矢 作 地 区	8月　5日（木） 8月19日（木）	10：00～11：30	7月28日（水）	13名
下矢作地区	8月26日（木） 9月　2日（木）	10：00～11：30	8月18日（水）	13名
横 田 地 区	9月　9日（木） 9月16日（木）	10：00～11：30	9月　1日（水）	13名

◆その他
※感染対策防止を行いますので、検温、消毒、人との距離の確保等のご協力をお願いします。
※内容や開催スケジュールは変更になる場合があります。最終的な内容は、開催前にチラシを全戸配布しますので、ご確認願います。

問い合わせ
陸前高田市社会福祉協議会
地域福祉部門
電話 080-5734-8675　担当：金野

地域支え合い活動推進事業

今年度より、陸前高田市から「地域支え合い活動推進事業」の委託を受け、当協議会で事業実施しております。今回は、矢作地区の取り組みをご紹介いたします。

【矢作地区】

矢作地区では、免許返納後の暮らしを支えるために地域として出来ることについて検討を重ねてきた結果、今年度は横田地区のような実証実験を行う予定としております。

6/25（金）に矢作地区地域支え合い会議を開催し、ドライバーの登録状況の確認や運行期間、ルートなどについて検討を行いました。

話し合いの結果、**8/19（木）より毎週木曜日に高田町または米崎町まで“支え合い交通”の実証実験を行う**ことに決まりました！

問い合わせ　電話　54-5150／5151　担当：松本（聖）・和泉

陸前高田市社会福祉協議会 職員募集のお知らせ

社協では、現在、次の職員を募集しております。詳しくは、ハローワークまたは、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

職種：地域福祉活動職員
総務（企画）職員
ホームヘルパー

問い合わせ　社会福祉協議会
電話　54-5150／5151
担当　佐藤・安田

令和３年度７月号 りくぜんたかた社協だより（２０２１年７月２１日発行）
【 編集／発行 】
社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
〒０２９－２２０５　岩手県陸前高田市高田町字東和野１１番地
（陸前高田市保健福祉総合センター内）
◆ 電 話 番 号　０１９２－５４－５１５０/５１５１
◆ ＦＡＸ　０１９２－５４－４７７５
◆ ホームページ　http://www.rikutakashakyo.jp/

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。